

あたま 市議会だより

第43号
令和2年
8月7日

- P 2～7 令和2年6月定例会
質疑および一般質問（要旨）
- P 8 議会のはてな？ 討論
- P 9 令和2年6月定例会 議決結果
- P 10 賛否の分かれた議案等 委員長報告
- P 11 議会からの報告・お知らせ
- P 12 就任のご挨拶
議会からの報告・お知らせ
次回9月定例会の主な日程



表紙写真：姫の沢公園ビジターセンター

令和2年6月定例会について

6月定例会は、6月4日から6月23日まで20日間の会期で開催し、議案10件、報告14件、同意9件、選挙3件、選任1件について審議し原案のとおり可決等されました。

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1

TEL 0557-86-6644

FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.city.atami.lg.jp/shigikai/index.html>



ごとう ゆういち
後藤 雄一 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目
■救急搬送時二次感染防止の
対策■避難所の新型コロナウイルス感
染症の対策■学校給食の無償
化取組について

生活困窮者対策の取組と高齢者雇用について
障がい者への特別定額給付金の手続等について

質問 年金と就労収入で生活していた高齢者の方がコロナ禍で、失業により生活困窮しているケースがあるが、そのような高齢者の方への支援策及び相談窓口について伺う。

答弁 高齢者の方への支援の一つにシルバー人材センターへの登録があるが、コロナ禍による観光施設の休館や保養所利用の減少等で、当該センターへの仕事の依頼も減少しており、十分な仕事を得ることができないのが

現状。その他の支援策として生活困窮者自立支援事業や、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、離職等と同じ程度の状況になり、住居を失う恐れが生じている世帯には、家賃に対して一定期間の家賃相当額を支給する住居確保給付金がある。熱海市社会福祉協議会が窓口の対応を行う。

質問 障がい者の方が、ご自身で障がい者施設や福祉事務所等に訪問できなく、特別定額給付金制度の内容や申請手続等が分からない場合の対応について、どう支援していくのか伺う。

答弁 一定の期間を過ぎても未申請の障がい者への対応については、未申請者リストを作成し、社会福祉課職員が未申請者の申請意思を確認させていただいた上で、申請行為支援をしていきたいと考えている。

コロナ禍における観光業への影響について



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■緊急事態宣言等にとまなう生活保護受給状況について

質問 旅行に行こうというマインドが回復していないし、これからハイシーズンを迎えるにも関わらず、予約状況は低調で商売が維持できなくなる。どのように捉えているのか。

答弁 今後、一日当たりの稼働率は下がっても、平日と休日の差、季節の差を平準化し稼働率の維持を支援することが必要。

質問 現在、支援策として持続化給付金や雇用調整助成金の特例措置、税金や料金の徴収猶予などがあるが、経済を回復させるためには支援が不足していないか。

答弁 今後は、旅行に行こうというマインドを高め、実際に人が動く施策が求められる。他の観光地との差別化を図れるような誘客キャンペーンを実施したい。

質問 現在、市民向け宿泊クーポン事業を進めているが、昨年度の6月から8月までの宿泊実績は約85万人。対してクーポンはわずか千人分と少なく、これではカンフル剤にもならないが、利用希望はどの程度か。

答弁 希望されたクーポン数は3,812人泊分で、抽選の結果268人にクーポンを配布した。

要望 多くの市民の方々に、希望があるならば自粛が続いた市民に対する慰労の意味や宿泊事業者への支援として増額し、希望する皆様の手に渡るようできないか要望する。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



やま だ はる お
山田治雄 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■認定こども園の発展に市は
どれだけ努めているか ■ 姫の
沢荘の建設・運営を市はど
う支えてきたか

市内の介護施設等のコロナでの困難に 対する市の対応について／熱海市のコロナ 対策費はいくらなのか

【質問】 市内の介護関連施設、介護支援事業所等で、コロナウイルスに関することで、種々の困難なことがあったと想定。また、要介護者の方々にも支障があったとのこと。本市はこれらの実態をどのように把握し、これらに対しどのように支援を行ってきたか。

【答弁】 本市は、厚生労働省の通知に基づき、介護サービス事業所で感染予防に十分留意し、介護を必要とする方のため可能な限りサービスの継続を依頼した。

しかし、サービスを自粛した高齢者等訪問サービスに移行等もあり、サービスを減らすケースもあったと聞く。本市は、利用者への説明を十分に行い、同意のうえサービスの継続を要請した。

【質問】 本市のコロナ対策のための費用は、一人10万円の特別定額給付金を除くと、6億6,500万円となるが、このうち国の支出金はいくらで、県の支出金はいくらで、本市は、基金をどのくらい取り崩して、この費用を賄ったのか。

【答弁】 6月議会でコロナ対策のための費用は、専決を含め特別定額給付金を除く予算額は、6億6,500万円、その財源は国庫支出金約3,200万円。県支出金約1億8,100万円、本市は、主に財政調整基金取り崩しにより一般財源4億3,200万円をこれに充当した。

学校再開後の児童・生徒への 心身のケアについて



こ さ か さ ち え
小坂幸枝 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■コロナ感染症の医療体制 ■ 避難所の「3つの密」を避ける対策
■特別定額給付金受給資格について

【質問】 コロナ禍による前例のない突然の長期休校により、児童・生徒にはどのような影響が出ているか。学習の遅れや格差・ストレス・健康上の問題に対して手厚いケアが必要だと思いが、教職員の配置は十分か。ソーシャルディスタンスを保てる学級人数とは。

【答弁】 懸念されていた不登校傾向などは見られない。コロナ対策による教員の補充はないが、教員をサポートする人材確保には努めている。スクールカウンセラー1等による相談も実施している。普通教室の広さでは1学級20名程度になる。

【質問】 今後感染症拡大が起きた時、本市としてはどう対処するのか。

【答弁】 感染状況の詳細に基づき、児童生徒や教職員への影響を踏まえ状況に応じて対処する。

【質問】 多人数学級では、隣接するフリースペースの活用や1クラスを二分する授業などで3密回避を図るようだが、それは一時的な措置か。本市で少人数学級を展望すると小学校では先生が何人、教室がいくつ不足か。中学校ではどうか。

【答弁】 現在、各学校ができる限りの感染症対策を行っている。その期限はいつまでとは言えない。少人数学級にする考えはないので、教員・教室の不足試算はしていない。



たかはし ゆきお
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■ 小中学校の休校に伴う学習への影響と対応策
■ 熱海市の新型コロナウイルス感染症対策の実施状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響について

質問 これまで本市が行ってきた緊急経済対策は、一般会計補正予算を専決処分とし、市単独事業で5件の緊急経済対策を実施するなど、一定の評価をしている。今後、さらなる緊急経済対策の必要性は高いと考えるが、どのような対応を行い、実施していくのか。

答弁 4月16日には緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大され、観光が主産業である本市にとっては苦渋の決断であったが、ゴールデンウィークを含む26日間、宿泊施設、観光施設及び飲食店に休業

要請を行った。事業者へ支援策をいち早く措置し、市民向けの宿泊クーポンを実施するなど行ってきた。引き続き、国や県の動向を踏まえ、本市ができる支援策を検討し、スピード感をもって取り組んでいく。

質問 感染症対策の支援策として、6月分の水道料金の免除は、この苦しい時期に大変ありがたいこと。その反面、一部の地域では、使用水量が3割程度減少したと聞いている。観光産業が、改善に長い期間が必要になると、使用水量の減少が予想

され、収益の90%以上を占める料金収入の減収が考えられる。今後の料金値上げや事業計画に影響が出ると考えているか。

答弁 収入が減少すれば、料金改定率や事業計画の見直しをせざるを得ない状況となる。今後の市内経済状況の変化や将来の水需要を予測し、安定した供給を持続できるように努めるとともに、有収水量の向上に努め、施設の統廃合やダウンサイジングを進め、財政計画等を見直していきたいと考えている。

GIGAスクール構想の実施に関して

質問 GIGAスクール構想の考え方はどのようなものか。

答弁 主体的・対話的で深い学びにおける教師・児童生徒の力を最大限に引き出すことを目的に、一人一台端末と通信ネットワークを一体的に整備、活用すること。

質問 この構想に対する学びの場の提供はどのようなものか。

答弁 国の導入スケジュールに合わせ、本年度中に一人一台のタブレット端末、また必要なネットワーク環境の整備、活用による学習活動の一層の充実、向上のもと、主体的・対話的で深い学びの着実な実施を図るべく授業、個別学習の改善に取り組む。

質問 現状はどうか。

答弁 これまで各校のパソコン室にノート型パソコン

を整備し、一部タブレット端末を導入してきたが、その利用頻度は教員の意識により大きな格差が生じているため、児童生徒の利用頻度が月一回程度と非常に低い状況となっている。教員の意識の低さからGIGAスクール構想の実現には程遠い状況である。

質問 この構想の課題は何か。

答弁 ※ICTの活用に対する教員意識の低さに比較して、※ICTの活用の現状や指導力の無さが現時点での大きな課題。今年度以降、全教員を対象にタブレットの基本的、応用的な活用や、※ICT教材ソフトウェアの具体的な活用方法を学ぶ研修を継続して実施していく。併せて、研修の習熟を図る仕組みについて構築していく予定。



すぎやまとし かつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 新型コロナウイルス感染症今後に係る（給付金の受取、避難所の確保、財政見直し、観光再開）

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



いなむらちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 遅れの皆を支援する体制を
■ 高齢者のサポート
■ 学習申請のサポート
■ 生活給付金の申請体制
■ 学校復帰の体制

どこでも使えるプレミアム率50%のクーポン発行について／新型コロナウイルス経歴後の災害時の対応について

質問 今回の補正予算で、飲食店で使える額面500円のクーポンを400円で販売する。プレミアム率は25%、本市の負担は550万円。新型コロナウイルスを拡大し、本市を元気にするクーポンの発行には賛成。しかし、飲食店だけでなく個人商店でもタクシーでもホテルでも、どこでも使えるクーポンを発行すべき。松崎町のクーポンは、3万円で4万5千円の商品券が手

質問 今回の補正予算で、飲食店で使える額面500円のクーポンを400円で販売する。プレミアム率は25%、本市はどこでも使えてプレミアム率50%のクーポンの発行を。お、ホテルや旅館は観光客などの受入れを想定している。

質問 災害時、市民は避難のためにホテルや旅館を利用した場合、発生した費用は利用者負担。費用負担の減免や歩行が困難な方等の受入れを含め、旅館組合と話し合いを進めていく。

市営住宅への入居条件である保証人について ※A-biz運営業務委託契約について



よねやまひでお
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会

熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 今後の財政見通しと経済活動の活性化
■ 離島初島簡易水道事業への移行・統合問題の検証

質問 市営住宅入居希望者に連帯保証人を求める理由に、債務の弁済以外に万一の時の身元引受人の問題がある。しかし、他市では保証人規定を削除するための条例改正が行われている。本市にあつても保証人規定の削除に踏み出す決断ができないか。

質問 「中小企業・小規模事業ワンストップ総合支援事業における不正受給」に関わる今回の事件により、

質問 他市の事例を含め、現在調査を進めているところ。他市の事例を含め、先行する自治体の保証人廃止後の代替措置の状況や、保証人の役割に代わるものを模索しながら更に検証を深め、入居へのハードルを下げ、負担軽減に繋がるよう前向きに進めたいと考えている。

質問 「中小企業・小規模事業ワンストップ総合支援事業における不正受給」に関わる今回の事件により、

質問 他市の取組について、現在調査を進めているところ。他市の事例を含め、先行する自治体の保証人廃止後の代替措置の状況や、保証人の役割に代わるものを模索しながら更に検証を深め、入居へのハードルを下げ、負担軽減に繋がるよう前向きに進めたいと考えている。

質問 他市の取組について、現在調査を進めているところ。他市の事例を含め、先行する自治体の保証人廃止後の代替措置の状況や、保証人の役割に代わるものを模索しながら更に検証を深め、入居へのハードルを下げ、負担軽減に繋がるよう前向きに進めたいと考えている。

質問 他市の取組について、現在調査を進めているところ。他市の事例を含め、先行する自治体の保証人廃止後の代替措置の状況や、保証人の役割に代わるものを模索しながら更に検証を深め、入居へのハードルを下げ、負担軽減に繋がるよう前向きに進めたいと考えている。

質問 他市の取組について、現在調査を進めているところ。他市の事例を含め、先行する自治体の保証人廃止後の代替措置の状況や、保証人の役割に代わるものを模索しながら更に検証を深め、入居へのハードルを下げ、負担軽減に繋がるよう前向きに進めたいと考えている。

新型コロナウイルス感染拡大に対する
経済対策について



かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会 (委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■「※新しい生活様式」、キャッシュレスの取組 ■ タクシーや路線バスなどの二次交通への支援も重要

【質問】 市内経済を再始動させるための施策は。

【答弁】 国においても「※GOTOキャンペーン」が準備され、その間には、市民向け宿泊キャンペーンを実施。飲食店向けのキャンペーンも実施する。

【質問】 国が示したイベント開催制限は8月には解除。海水浴場の開設や花火大会の開催が可能。当局の考えは。

【答弁】 首都圏の感染収束状況を注視。海水浴場の感染症対策や関連施設の利用制限等を整理したうえで、改め

て開催期間を発表。本市を代表するイベントである花火大会は、開催を前提に準備する。

【質問】 旅行需要が回復していく上で、タクシーや路線バスなどの二次交通への支援も重要。タクシーは感染防止のための対策に加え、利用促進のための具体的な支援策は。

【答弁】 観光地の受入環境として域内交通での感染防止も重要。外国人受入環境整備として取り組んできたクレジットカード決済の導入などキャッシュレス事業を活用願いたい。

また、タクシー事業者からも要望があり検討する。

【質問】 緊急経済対策予算として、補正第1号から第4号までを専決処分したが、現時点の執行率は。

【答弁】 休業要請協力金は執行率は77%。
【質問】 休業要請協力金の不要の予算は、影響を大きく受けた市内事業者のさらなる支援へ使えないか。

【答弁】 更なる緊急経済対策が必要。現予算の不要額も充てる。

※サテライトオフィスの誘致について
3密対策事業者補助金の提案について



あか こういち
赤尾 光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■緊急事態宣言時の別荘所有者の協力について ■ 今夏の市内の海水浴場の開設について

【質問】 今回のコロナ禍により、更に地方への企業の移行が増えていくことが予想される。本市においてサテライトオフィスを誘致するような仕掛けはできないか。

【答弁】 今後、※働き方改革の推進に加え、「※新しい生活様式」の定着のため、さらに※テレワークの需要が高まることや、※ダブルワークなど多様な働き方が進むなかで、首都圏からのアクセスが良く、更に自然環境に恵まれた本市や伊豆箱根エリアは※サテライトオフィスの適地としてのポテンシャルが高いものと考えている。

【質問】 市内においても、対応の早い店舗や事業所においては、換気設備を変えするなど、様々な方法で3密

回避対策を、できる範囲の中で模索しながら行っている。本市として3密回避対策を行った事業者には、対策費に対して補助金を出せるような制度を考えていた方がいいかが。

【答弁】 今後、徐々に経済活動を再開していくうえで、3密対策は重要であり、特に首都圏からの多くの観光交流客を迎える本市において、withコロナのなか選ばれる観光地となるよう、宿泊施設、飲食店、交通事業者などに対策を支援していく必要性は認識している。本市独自の補助制度については、今後の第二波、第三波に備える感染予防及び経済対策の中で、検討していきたい。

【質問】 市内においても、対応の早い店舗や事業所においては、換気設備を変え

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



はしもとかずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■住居確保給付金事業について
■特殊詐欺防止に努める
■花火大会の開催について
■青少年の関与の短時間

給付金や協力金の申請手続きがうまくできない方のサポートについて／メディア戦略・プロモーションの再稼働について

質問 給付金や協力金については、市民からすると申請のハードルが高く、問い合わせ先がいくつもあると分かりにくい。一元化できる総合窓口が必要ではないか。

答弁 検討したが、職員の確保や密の回避、周知方法等の問題点から各担当窓口で個別対応とすることとした。各窓口での個別対応は、その人にあった丁寧な対応ができ、あわせて分かりやすい案内マニュアルの随時の増補等

で、きめ細やかなサポートをしていく。

質問 メディア戦略・プロモーションの再稼働の期待は大きい。取組強化について伺う。

答弁 都道府県間の移動抑制が解除され、国による大型観光キャンペーン「※GOTOキャンペーン」の準備が始まるなか、今後全国の観光地は一斉に競争状態になる。その中で、本市を選んでいただけるようメディアアプローチは重要だと考える。3月以降、

ロケ支援についても自粛しているが、徐々に制作側からの問い合わせも入ってきている。

受け入れ側としても感染防止対策を講じて対応する。また、「※新しい生活様式」への行動変容を意識した誘客プロモーションについて、7月以降のリリースに向け準備も進んでいるところ。再び本市が多くなるよう取り組んでいく。

ブルネイ王国とのホストタウン計画の進捗状況について ふるさと納税を視野に入れた「ご当地アニメ制作」について



むらやまけんぞう
村山憲三 議員

熱海市政調査会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■起雲閣への外資系ホテル誘致の進捗状況について

質問 ブルネイとのホストタウン合意を基に「和のハラル食」を創作し、「食の国際健康宣言都市・熱海」構想を立ち上げ、イスラム教国からの新たなインバウンド戦略も可能だと思いが、本市の考えは。

答弁 「※新しい生活様式」への変革を求められる状況のもと、改めて熱海観光のブランドを構築していくうえで「食」「健康」「国際」というキーワードは極めて重要。今後、ホストタウンを仲立ちいただいた経済産業省クールジャパン政策課とも相談しながらホストタウンをきっかけとした交流やイスラム教国からのインバウンド戦略について検討していく。

質問 ふるさと納税を視野に入れた「ご当地アニメ

制作」プランを実践するにあたり、本市は熱海国際映画祭の失敗を念頭にどこまで協力できるのか。

答弁 昨今「アニメ」と「歴史などの様々なコンテンツ」を結びつけた地域活性化施策が一つのトレンドになっていることは承知している。ご当地アニメの事例として、ウェブコミック作品から国外でもヒットしている「邪神ちゃんドロップキック」とコラボしたふるさと納税で成功している自治体があるということ、まずはその仕組み、可能性について学んでいきたいと考えている。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※「」で表記されている言葉についての説明です。

P4 ICT

インターネットなどの情報通信技術の総称であり、Information and Communication Technology の略称。ICT機器として、コンピューターやデジタルカメラ、タブレットなどが挙げられる。

P6 サテライトオフィス

企業や団体の本社から離れた場所に設置されたオフィス。

P5 A-biz

熱海市チャレンジ応援センター。熱海市役所産業振興室を窓口として、平成24年10月から開始している事業。従来の財務・金融中心の支援から大きく舵を切り、事業者の売上につながる支援を行っている。平成29年11月から公募によるチーフアドバイザーを設置。

P6 働き方改革

「二億総活躍社会」を実現するための改革であり、少子高齢化が進むなか、労働力不足解消のための取組をいう。

P6 P7 Go To キャンペーン

新型コロナウイルス感染症の流行収束後に、国内における人の流れと賑わいを創出し、地域を活性化するための官民一体型の消費喚起キャンペーン。

P6 テレワーク

インターネットなどの情報通信技術を活用した、場所や時間の制約を受けない柔軟な働き方のこと。

P6 P7 新しい生活様式

一人ひとりが新型コロナウイルス感染症防止のため、「3密（密集、密接、密閉）」の回避を心掛け、3つの基本的感染対策（身体的距離の確保やマスクの着用、手洗い）を実践して日常生活を送ること。

P6 ダブルワーク

二つの仕事を掛けもって行っていること。仕事量等にあまり差がなく、「兼業」とほぼ同義語。

討論

討論とは…議会の会議において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

報告第6号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第1号))

反対 村山憲三議員

本市は、コロナショックの真ただ中にあり、基幹産業の立て直しが喫緊の課題である。A-biz事業の早期見直しとともに、新たな財源確保を図るべきであり、反対する。

6月定例会 議決結果(本会議)

〈 市長提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
議案 第27号 令和2年度熱海市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)	報告 第10号 専決処分の報告について(消防出初式告知看板への接触事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案 第28号 令和2年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	報告 第11号 専決処分の承認について(熱海市国民健康保険税条例及び熱海市介護保険条例の一部を改正する条例)	承認(全員)
議案 第29号 熱海市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例	可決(全員)	報告 第12号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第4号))	承認(全員)
議案 第30号 熱海市役所支所設置条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告 第13号 継続費繰越計算書について(一般会計)	報告
議案 第31号 熱海市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例等の一部を改正する条例	可決(全員)	報告 第14号 繰越明許費繰越計算書について(一般会計)	報告
議案 第32号 熱海市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告 第15号 繰越計算書について(水道事業会計)	報告
議案 第33号 熱海市国民健康保険条例及び熱海市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告 第16号 繰越計算書について(下水道事業会計)	報告
議案 第34号 熱海市営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意 第2号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案 第35号 財産の取得について(救助工作車Ⅱ型)	可決(全員)	同意 第3号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案 第36号 熱海市の公の施設を使用させることに関する協議について	可決(全員)	同意 第4号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第3号 専決処分の承認について(熱海市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	承認(全員)	同意 第5号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第4号 専決処分の承認について(熱海市介護保険条例の一部を改正する条例)	承認(全員)	同意 第6号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第5号 専決処分の承認について(熱海市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例)	承認(全員)	同意 第7号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第6号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第1号))	承認(多数)	同意 第8号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第7号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第2号))	承認(全員)	同意 第9号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第8号 専決処分の承認について(熱海市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	承認(全員)	同意 第10号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
報告 第9号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第3号))	承認(全員)		

〈 議員提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
選挙 第1号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	選挙	選挙 第3号 熱海市議会副議長選挙について	選挙
選挙 第2号 選挙管理委員会委員及び同補充員選挙について	指名推選	選任 第1号 議会運営委員の補欠選任について	選任

6月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	山田治雄	橋本一実	小坂幸枝	村山憲三	後藤雄一	米山秀夫	泉明寺みずほ	田中秀宝	赤尾光一	越村修	竹部隆	川口健	杉山利勝	高橋幸雄	稲村千尋	議決結果
議案等番号	市民ク	市民ク	共産	市政調	梁山泊	梁山泊	梁山泊	梁山泊	成風	成風	成風	成風	成風	成風	成風	
報告第6号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	承

議長(11番 竹部隆)は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 承=原案承認 採決結果 ○=賛成 ×=反対

会派名 成風=熱海成風会 梁山泊=自民党・公明党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 市政調=熱海市政調査会
共産=日本共産党

委 員 長 報 告

●観光建設公営企業委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第34号	可決(全会一致)	議案第34号熱海市営住宅条例の一部を改正する条例について、民法の一部を改正する法律の施行に伴う本条例についての所要の改正であり、必要な措置と認める。
報告第7号 報告第12号 報告第9号	承認(全会一致)	新型コロナウイルス感染症対策として、市の休業要請にご協力いただいた宿泊施設等の事業者に対する休業要請協力金等、専決処分に対し、他の付託案件とともに必要な措置と認める。
報告第6号	承認(賛成多数)	A-bizの業務委託方法や内容についてあらためて今後の契約方法の見直しを求める意見があったが、必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第27号 議案第31号 議案第28号 議案第32号 議案第29号 議案第33号 議案第30号 議案第35号	可決(全会一致)	議案第27号令和2年度熱海市一般会計補正予算(第5号)の内、第2款総務費について、離島初島への唯一の航路を運航する株式会社富士急マリリゾートに対し、自粛要請中も初島で生活する市民の日常生活に必要な航路便数を維持する取組に対する奨励金の追加補正等、他の付託案件とともに必要な措置と認める。
報告第3号 報告第7号 報告第4号 報告第8号 報告第5号 報告第11号 報告第6号	承認(全会一致)	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した各制度の被保険者に対し、国民健康保険税及び介護保険料の免除等を行うことに伴い、関係条例についての所要の改正等、他の付託案件とともに必要な措置と認める。

●広域行政推進特別委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第36号	可決(全会一致)	平成13年度から実施している本市と湯河原町の公の施設の相互利用に関して、姫の沢公園ビジターセンターを対象施設とすることについて、必要な措置と認める。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市議会の取組を紹介します

■新型コロナウイルス感染症対策会議を開催しました■



この会議では、齊藤市長に対し、県及び市の休業要請施設対象外のため休業協力金の支給対象とならなかった事業者へ事業継続の支援金給付を求める要望を市議会として行うことを確認しました。また、6月定例会の開催に向け議会運営の在り方や議員活動等について議論をかわしました。

■齊藤市長に要望しました■

上記会議にて確認した要望内容について、熱海市議会として齊藤市長に要望を行いました。要望の結果、休業協力金（県及び市）の対象外業種で令和2年4月又は5月分の減収割合が50%以上の事業者に対し【中小企業者応援給付金】として10万円支給の実施が決定し、申請の受付を行いました。



6月定例会での取組



※出席者の人数調整を行い密集の防止

6月定例会における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について、議会運営委員会にて確認し、本会議及び委員会は【3密】にならないよう対策を講じて実施しました。

出席予定者は、体調に留意し、体調が優れない場合は出席を控えることを確認し、全員が手指を消毒したうえで入場すること、そしてマスクの着用を徹底しました。また、休憩時には換気を行い、各議員が質問を行う場合は、時間や内容に配慮することはもちろんのこと、出席人数についても、密集を防ぐために調整を行ったうえで開催しました。

市民の皆様の安全を確保するため、傍聴の在り方についても検討し、2月定例会に引き続き6月定例会も【傍聴の自粛】をお願いしました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の自粛に御協力いただいた皆様に、感謝申し上げます。

また、傍聴に来られた方も、マスクの着用や手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保に御協力いただきましてありがとうございました。



※傍聴受付は飛沫防止対策を実施



※傍聴席は間隔をあけて密集防止

引き続き、市議会では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に力を入れて参ります。

就任のご挨拶



第83代熱海市議会 副議長
橋本 一実

この度、第83代副議長に就任させていただくことになり、大変光栄に存じますとともに、今まさに、その責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。竹部議長を誠心誠意補佐申し上げ、皆様方のお力添えをいただきながら、公正かつ円滑な議会運営と、議会のさらなる活性化に、全力で取り組んでまいり所存でございます。

市民の皆様方におかれましては、今後とも温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会からの報告・お知らせ

永年勤続表彰の受賞について

令和2年6月定例会で、山田治雄議員が議員45年、田中秀宝議員が議員20年として、全国市議会議長会及び東海市議会議長会から永年勤続表彰を受けられました。

これに対し、市長より感謝状と記念品が贈られました。



田中秀宝議員



山田治雄議員

次回

熱海市議会 令和2年9月 定例会



主な日程

9月 2日(水)	10:00~	本会議 (議案上程)
9月 17日(木)	10:00~	本会議 (質疑・一般質問)
9月 18日(金)	10:00~	本会議 (質疑・一般質問)
9月 24日(木)	10:00~	決算特別委員会
9月 25日(金)	10:00~	決算特別委員会
9月 28日(月)	10:00~	観光建設公営企業委員会
9月 29日(火)	10:00~	総務福祉教育委員会
10月 1日(木)	10:00~	本会議 (審議採決)

※日程は変更になる場合がございます。

議会を傍聴 しませんか?

熱海市議会では、本会議や委員会の傍聴を受け付けています。

手続きは簡単ですので、お気軽にお越しください。

●本会議

本会議の当日に【市役所第3庁舎3階エレベーター横】の傍聴受付までお越しください。傍聴券を発行します。

●委員会

各委員会の当日に【市役所第3庁舎2階議会事務局】までお越しください。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、傍聴を制限する場合がございます。詳細については、議会事務局までお問合せください。

次回の市議会だよりは、12月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会> 委員長：越村 修 副委員長：橋本 一実
委員：赤尾 光一・後藤 雄一・小坂 幸枝